

事業&お知らせ

■ ちばさぼの「新しい活動様式」

ちばさぼでもカウンターに、透明フィルムのシールドが設置され、スタッフがマスクをつけて業務にあたっています。ご利用の皆様には、何かとご不便をおかけしますが、ご理解の上、ご協力をお願いいたします。

○少ない人数でご利用ください

・距離をおいてご利用いただける人数の目安

【会議室】 14名程度

【談話室】 8名程度

【活動サロン】 4名程度



○ご利用の前に…

・発熱や体調不良等の症状のある方はご利用をお控え下さい。

○入館の際には…

・入館前に、手洗いまたは手指のアルコール消毒をお願いします。

○館内では…

・マスクの着用をお願いします。
・隣の方との距離を1～2m程あけるようにしましょう。

○連絡先について

【団体での利用】

・責任者の方は、利用者全員の連絡先の把握を、お願いします。

【個人利用の方】及び、【利用申請なしで来館の場合】

・「来館者カード」にお名前・連絡先をご記入下さい。
(感染者発生の際のご連絡に使用します)

※詳しくは、ちばさぼホームページをご覧ください
<https://chiba-npo.net/archives/7092/>



■ 市民公益活動に関する

「専門家による個別相談」のご案内

団体の運営に悩みや課題のある方、NPO法人を設立したい方、社会貢献活動に関心のある企業の方などを対象にした個別相談を実施しています。5つの分野を設けており、相談員と一対一で50分間、じっくりと話をすることができます。相談料は無料。完全予約制となります。開催スケジュール、申し込み方法等は、以下をご覧ください。基本的には当センターを会場とし、対面方式により実施しますが、メール等による“遠隔方式”での実施も検討しますので、ご希望の方はお申し出ください。(社会保険労務士相談をご希望の方は、別途、相談員をご紹介します。)

◇2020年7月から9月の開催スケジュール

曜日 週	火曜日	土曜日
第一	—	税理士相談
第二	NPO運営・市民活動入門相談	行政書士相談
第三	税理士相談	インターネット活用相談
第四	行政書士相談	NPO運営・市民活動入門相談
第五	広報相談	

※各日18:00～18:50、19:00～19:50の2組限定。

※祝日は開催されません。

●お申し込み方法

開催日の一週間前の18時までに、当センター宛て、「個別相談に申し込み」の旨と、「①お名前、②団体名(あれば)、③連絡先(TELおよびE-mailまたはFAX)、④ご希望日時をご連絡ください。

ミニコラム

ちばさぼの風 vol.38

選択できる→可能性が広がる

新型コロナウイルスによる影響が多方面に及ぶと共に、長期化の様相を呈しています。ワクチンが開発されれば考え方が変わってくるかもしれませんが、終息を願うより、上手に付き合うことを考える方が現実的と感じますし、当面は感染防止策をとりつつ、必要な社会経済活動を慎重に行っていくしかないでしょう。

どうしてもネガティブな気持ちになりがちですが、それでは何も生み出しませんし、“コロナ禍”があったからこそ気づいたことや、得られたこともありました。もちろん、失ったものが大きいことを忘れてはなりません。ポジティブな考えを持つことも、特に我々のような支援の仕事を行う者には必要だと思います。最近の出来事から、ポジティブになれたエピソードを2つご紹介します。

○食事の選択肢が増えた！

たいへんな苦境に陥っている飲食店が多い中、テイクアウトに対応するお店が増えたことや、そうしたお店を支援する動きが話題になりましたが、ある日、車椅子ユーザーの友人から、「バリアがあって入れなかったお店がテイクアウトを始めたので、初めてそのお店の料理を食べることができた」という話を聞きました。別の障害者の方は、オンライン開催のセミナーは、移動しなくても参加できるの

でありがたい、と言っていました。特に障害をもつ方にとっては、さまざまな機会が増加していることを知りました。

○ボランティア希望者があふれている？

イベントの中止や、高齢者施設等の感染防止策により、ボランティアの受入先が減っている実態がありますが、先日、JICAの職員の方から、「コロナの影響で、赴任地からの帰国を余儀なくされたりした海外協力隊員がいる。そうした人のボランティア活動の受入先はないだろうか？」といった相談を受けました。この通信が発行される頃には具体的なお案内ができていたと思いますが、一時的なものとは言え、意外なところに“マッチング”の可能性があるのでということ、教えられました。

○バランスを大切に…

さて、当センターも7月から本格的に講座等を再開しますが、オンライン方式を導入するとともに、対面方式での参加も極力できるようにしたいと考えています。言うまでもなく対面の良さもありますし、オンラインだけだと、逆に参加の機会を奪われてしまう人も出てくるでしょう。何事もバランスを大切に、施設運営にあたりたいと思います。個人的には、栄養バランスやワークライフバランスも重要だと切に感じる、今日この頃です。(は)